



大内中だより

さつきの丘

【学校教育目標】
「あいさつ日本一を目指して」

令和6年2月9日 第41号

新入生入学説明会を実施しました

2月2日（金）に本校にて、岩谷小及び大内小の6年生と、その保護者の方々をお招きして新入生入学説明会を実施しました。前半は両校児童による交流会、後半は本校生徒会事務局員による中学校生活の説明を行いました。

生徒会からの学校説明では、学校行事や生徒会活動、部活動の様子を写真やビデオを多用しており、6年生にも理解しやすかったのではないかと思います。

なお、令和6年度の入学予定者は43名ですので、全校で145名となる見込みです。



<校長あいさつより>

この大内中学校は、4月から6年生の皆さんの新たな母校となる中学校です。中学校へ進学すると、小学校と変わることがあります。制服を着る、教科ごとに先生が入れ替わる、長休みがない、部活動がある…などです。でも変わらないこともあります。授業や行事がある、友達との交流がある…などです。小・中学校で共通して取り組んでいることもあります。読書やあいさつ運動、OHCやアウトメディアチャレンジ、地域でのボランティア活動があります。こうした活動を行うことで、小学校も中学校も、皆さん一人一人が成長を実感できる場所、将来なりたい自分になるために力を蓄える場所となっています。

中学校に進学して他の小学校と一緒にいることは不安なことも多いと思いますが、自身の成長のためにはよい面もたくさんあります。

例えば、たくさんの友達との意見交流を行う機会が増え、自分の考え方をより深めることができる、あるいは、互いに高め合える仲間が増え、自分自身をこれまで以上に成長させることができる…などです。新しい友達との出会いを大切に、社会に出てたくましく生き抜くための基礎的な力を、この3年間でしっかりと身に付けてほしいと思います。

次に、中学校生活を充実させるため、3つの大切な力を伝えておきたいと思います。本校の校訓とつながる内容となりますので、今の自分自身はどうだろうか、振り返りながら聞いてください。

1つ目は、「自ら考え自ら判断する力 自立」です。これは、自分自身を成長させるために一番大切なことです。常に考える姿勢をもった生徒は、その力を大きく伸ばしていきます。時には、「果たして本当にそうだろうか？」と批判的に考えることも大切です。

2つ目は、「思いやりの心をもち協力し合うこと 協調」です。たくさんの仲間たちと支え合い、力を合わせて、互いを高め合ってほしいと思います。また、これからは様々なことに心が揺れ動く時期ですが、意見が対立することがあっても、互いの立場や考えを尊重し合うことは大切なことです。

3つ目は、「自らを高めるために挑戦すること 躍進」です。中学校卒業後はそれぞれの道に進んでいきます。また、中学校の3年間はあっという間に過ぎていきます。自分の夢や、卒業後の進路に向けて、自分のよさや持ち味を伸ばしたり、何事にも積極的に挑戦したりして、自分の未来を切り拓いてほしいと思います。

本校の3つの校訓「自立、協調 躍進」になぞらえて3つの事をお話しました。これからの1ヶ月は、6年生の皆さんにとっても大切な時期です。今から、この「自立 協調 躍進」を意識しながら、入学準備をしてほしいと思います。4月の入学式に、皆さんが希望に満ちた元気な姿を見せてくれることを期待し、あいさつとします。

【栄光の記録】

- 青森県スキー選手権兼アルペンユース大会 第4位 ○○ ○○
- 2024矢島カップG S Lスキー大会中学校男子 第1位 ○○ ○○

